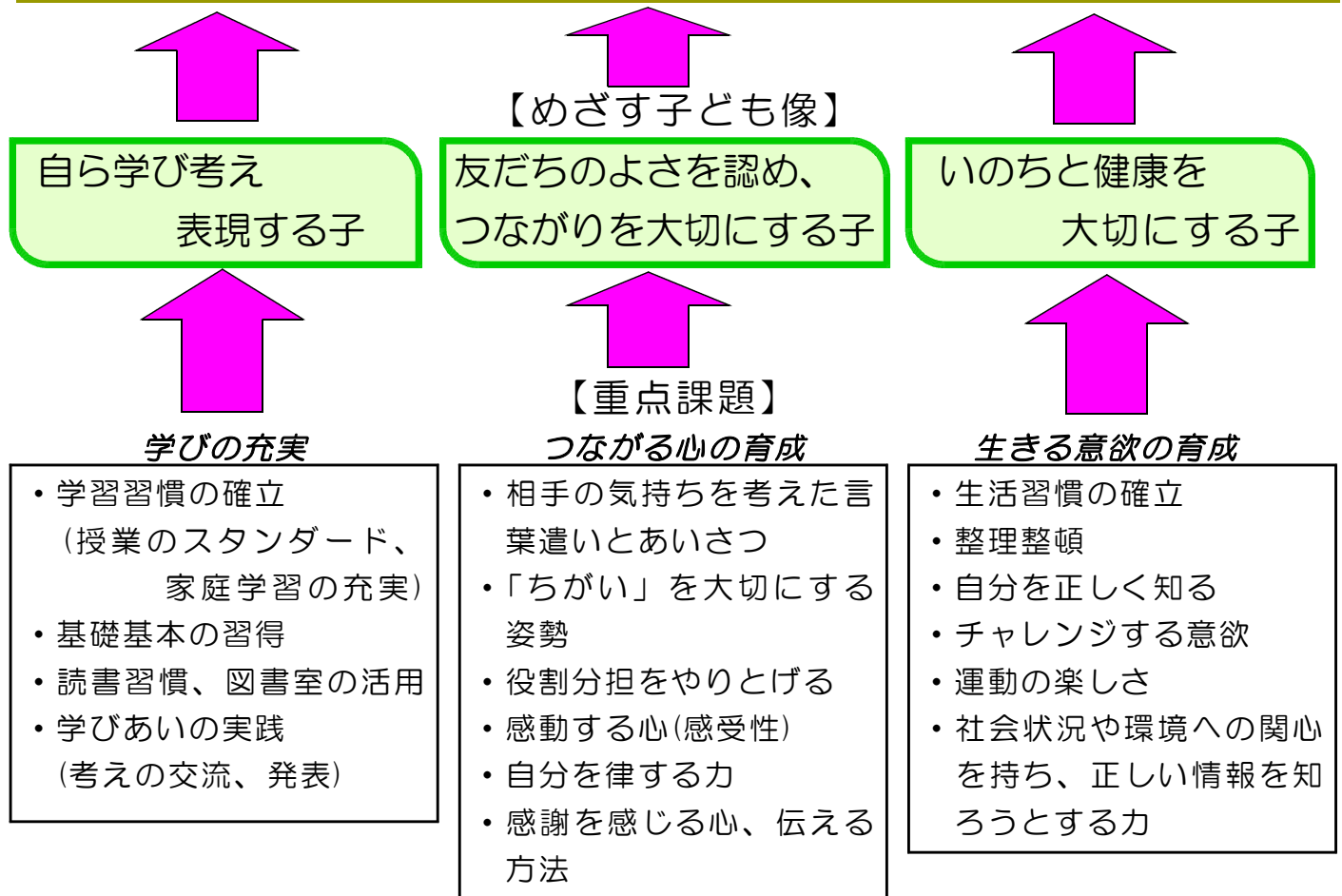


学校教育目標

未知の社会の中で、生きる力を互いに高めあう子どもの育成



【教育目標実現のために】

1. 学びの充実

- ユニバーサルデザイン化された授業と教室環境
- ICTの活用
- 学校図書館の活用
- 学力テストの活用(結果分析と実践への反映)
- 研修、研究授業の充実→授業力の向上

2. つながる心の育成

- 自尊感情を育てる
 - 自己肯定感(自分のことをわかってもらえる、ほめられる経験)
 - 自己効力感(成功体験、そのためには適切な課題)
 - 自己有用感(役割を果たすことで認められる体験、誰かの役に立っているという実感)
- 人権教育の充実
 - 学習集団づくり(西堤方式の確立、分析)
誰もが安心して学べる西堤小学校
 - 在日外国人教育の推進(集いへの参加、カルテの利用)
 - 性的マイノリティの学習

→平和学習

- ・特別支援教育

→個別の教育支援計画、指導計画の有効利用

→障がい(特性)理解教育の充実

- ・道徳教育の充実

3. 生きる意欲の育成、生活環境の整備

- ・大切な自分の命を守るという意識を育てる

- ・生活指導の充実

→子ども理解に基づいた指導(家庭背景、虐待)

→基本的生活習慣の徹底

→「…わかるわ～、しかし」から始まる指導、気持ちは理解し受け止める。

行動はしっかり矯正する

- ・校内の環境整備、美化活動の徹底

- ・キャリア教育と小中一貫教育

→キャリアパスポートの有効利用

→校区みんなであつたあつた子育て

- ・地域行事への参加促進